

事業所自己評価

事業所名：LITALICOジュニア 姫路 教室

サービス：保育所等訪問支援

評価実施日：2025/03/05

担当者：琴 清美 小久保 沙知

事業所内分析

事業所の強み

記録やフィードバックを基に、お子さまへ手だての共有をし園様だけでなく、保護者様にも密に連携をすることができている。訪問先が実践している手だてで成長している部分を共有することで、3者で共通認識をとることができている。

事業所の弱み

訪問支援員が担当制ではないため、成長に結びつけるためのアセスメントに時間を要する場合がある。支援計画に当てはまらない部分の困りに対して、アプローチや手だてが少ない可能性がある。

分析・検討結果

工夫していることや意識的に行っている取組等

保護者さまの願い、訪問先の願いをすり合わせながら、今お子さまに必要なスキルの獲得に向けて、記録やフィードバックを中心にお子さまのできている行動を伝えるように行っている。

訪問先の困りだけでなく、出来ていることも共有しあい、通所支援で手だてを増やしなが、訪問時に共有するようにしている。

事業所として考えている課題の要因等

訪問先の困りを基に通所支援でお子さまのできたを引き出しているが、手だての共有の経過報告が少なくタイムラグが生じている可能性がある。

改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

訪問先と密に情報共有をとりながら、通所支援で獲得したスキルを訪問先でも実践できるように、指導員間で共有し定期的に訪問先に経過報告をする。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

共有した手だてや困りに対して、進捗状況が確認できるように連携が必要と考えられる